

平成 18 年度の選奨土木遺産（その 1）

札幌本道赤松並木

（さっぽろほんだうあかまつなみき）



札幌本道赤松並木

所在地：北海道／
七飯町、函館市

竣工年：明治 7 年
～明治 10 年

受賞理由：わが国最初の本格的な西洋式馬車道「札幌本道」完成の際に移植された赤松の並木道。日本近代道路史と北海道農業開拓史における歴史遺産。

平成 18 年度の選奨土木遺産（その 2）

張碓橋

（はりうすばし）



張碓橋

所在地：北海道／
小樽市

竣工年：昭和 8 年

受賞理由：昭和初期の札幌国道開削の歴史を伝える唯一の土木遺産。北海道最初の鋼製プラット型バランスドアーチ橋。

網走港帽子岩ケーソンドック

（あばしりこうぼうしいわけーそんどく）



網走港帽子岩ケーソンドック

所在地：北海道／

網走市

竣工年：大正 12 年

受賞理由：天然の岩盤を掘削したケーソン製作専用のドライドック。寒冷地海洋環境下のコンクリートケーソンによる築港技術を確立した。

平成 18 年度の選奨土木遺産（その 4）

青岩橋

（せいがんばし）



青岩橋

所在地：岩手県二戸市
～青森県三戸町

竣工年：昭和 10 年

受賞理由：完成後 70 年余を経てなお岩手県北・青森県南の交流のシンボルとして機能しているトレスル橋脚を有する道路橋である。

明鏡橋

（めいきょうばし）



明鏡橋

所在地：山形県／

朝日町

竣工年：昭和 12 年

受賞理由：美しい鉄筋コンクリートアーチ橋で、開腹部のアーケード形状、高欄の逆アーチ形状等、デザイン的に優れている。

尻屋崎灯台

（しりやさきとうだい）



尻屋崎灯台

所在地：青森県／

下北郡東通村

竣工年：明治 9 年

受賞理由：日本の灯台の父 R. H. ブラントンが手がけ、近代灯台建設の始まりを伝える貴重な施設。現存の煉瓦造灯塔は国内最大級。

千葉県水道局 栗山配水塔

（ちばけんすいどうきょく くりやまはいすいとう）



千葉県水道局 栗山配水塔

所在地：千葉県／

松戸市

竣工年：昭和 12 年

受賞理由：千葉県水道創設時の円筒形高架水槽で、ドーム状塔屋、頭部に 4 本柱の換気口をもつ。現役で配水を担い、地域の歴史的景観をなす。

中山隧道

（なかやまずいどう）



中山隧道

所在地：新潟県／
山古志村

竣工年：昭和 8 年
～昭和 24 年

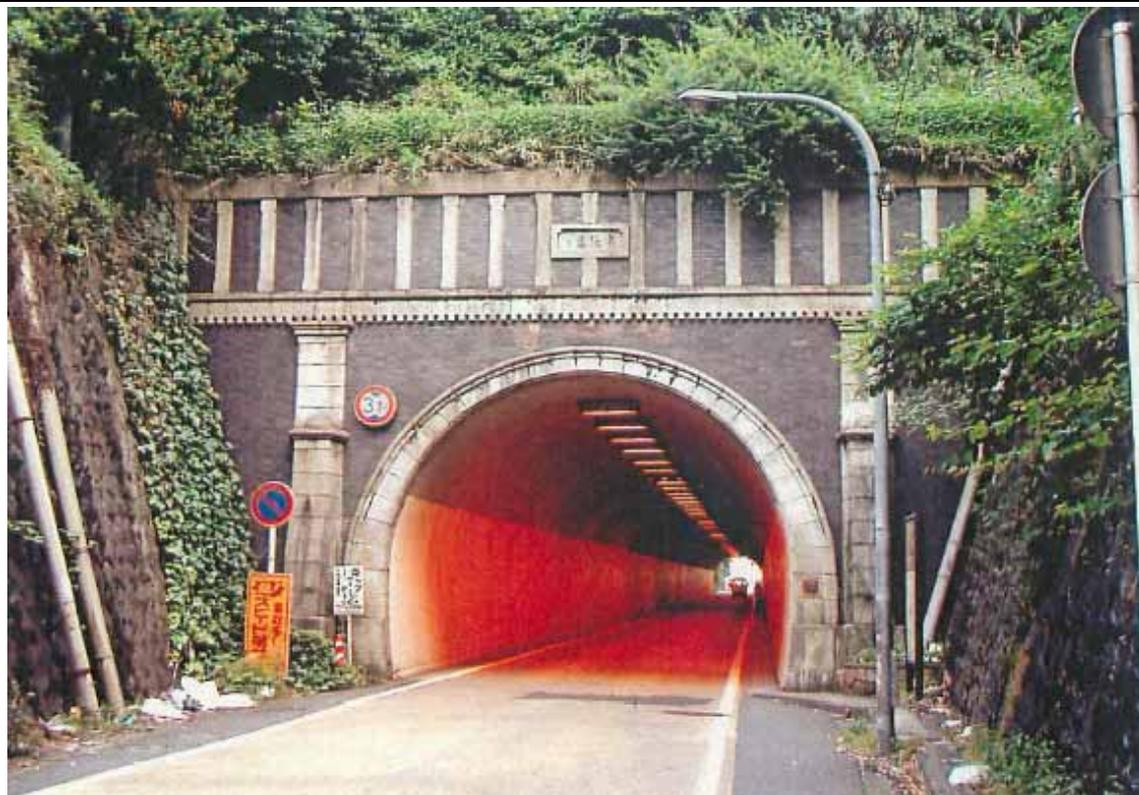
受賞理由：日本一長い手掘り隧道で、現在も残るツルハシの痕跡など先人達の偉大なエネルギーと苦闘の歴史を伝えてくれる貴重な土木遺産。

平成 18 年度の選奨土木遺産（その 9）

横浜水道に関わる隧道

－東隧道・大原隧道

（あずまずいどう・おおはらずいどう）



横浜水道に関わる隧道

－東隧道・大原隧道

所在地：神奈川県／

横浜市

竣工年：

昭和 5 年・昭和 3 年

受賞理由：紫褐色の焼き過ぎ煉瓦と白の花崗岩とで装飾されている古典的デザインの坑門は、風格と美しさを備え、地域のランドマークとして親しまれている。水道幹線路の隧道で、公道と兼用になっているのもめずらしい。

名栗川橋
（なぐりがわばし）



名栗川橋

所在地：埼玉県／
飯能市

竣工年：大正 13 年

受賞理由：竣工当時、道路橋としては県内で最大スパン、関東地域でも箱根町にある玉之緒橋に次ぐスパン長を誇った。美しい堅牢な RC 上路アーチ橋で、現在も小型車等が通行している。建設費の一部は、地元民が労費を提供した歴史をもつ。

吾孀橋

（あずまばし）



吾孀橋

所在地：群馬県／
吾妻郡六合村

竣工年：明治 34 年国道橋として架橋し、昭和 36 年に現在地に移設。

受賞理由：わが国唯一のピン結合タイプのペンシルバニア型鋼トラス。明治 34 年、鉄道併設道路橋として利根川に架橋された坂東橋の一連が、昭和 36 年、現位置に移設され、国道橋・県道橋・村道橋として、一世紀にわたり現役で利用されている。

利根運河
（とねうんが）



利根運河

所在地：千葉県／
流山市・柏市
・野田市

竣工年：明治 23 年

受賞理由：オランダ人技師ムルデルの計画に基づき、民間会社によって建設された。地形に沿って建設された当初の形態や線形が残る歴史的に貴重な運河。

白川橋

（しらかわばし）



白川橋

所在地：岐阜県／

加茂郡白川町

竣工年：大正 15 年

受賞理由：鋼補剛トラスによる 3 径間 2 ヒンジの吊橋で、主塔も鋼トラスからなる。現存する吊橋としては非常に珍しい鋼吊橋。

五厘堤

（ごりんてい）



五厘堤

所在地：富山県／
滑川市

竣工年：明治 29 年

受賞理由：のり面勾配を 5 厘として築かれ、大洪水により一部で壊れて修復されたが、ほとんど築堤当時の姿を残した明治期の石堤防

西天竜幹線水路円筒分土工群

（にしてんりゅうかんせんすいろえんとうぶんすいこうぐん）



西天竜幹線水路円筒分土工群

所在地：長野県／上伊那郡辰野町、箕輪町、南箕輪村
伊那市

竣工年：大正 8 年
～昭和 14 年

受賞理由：水田の面積に応じて決められた穴の数から各水路に正確な比率で水を配分するよう工夫された全国最大規模の円筒分土工群

龍之渡井
(たつのとゐ)



龍之渡井

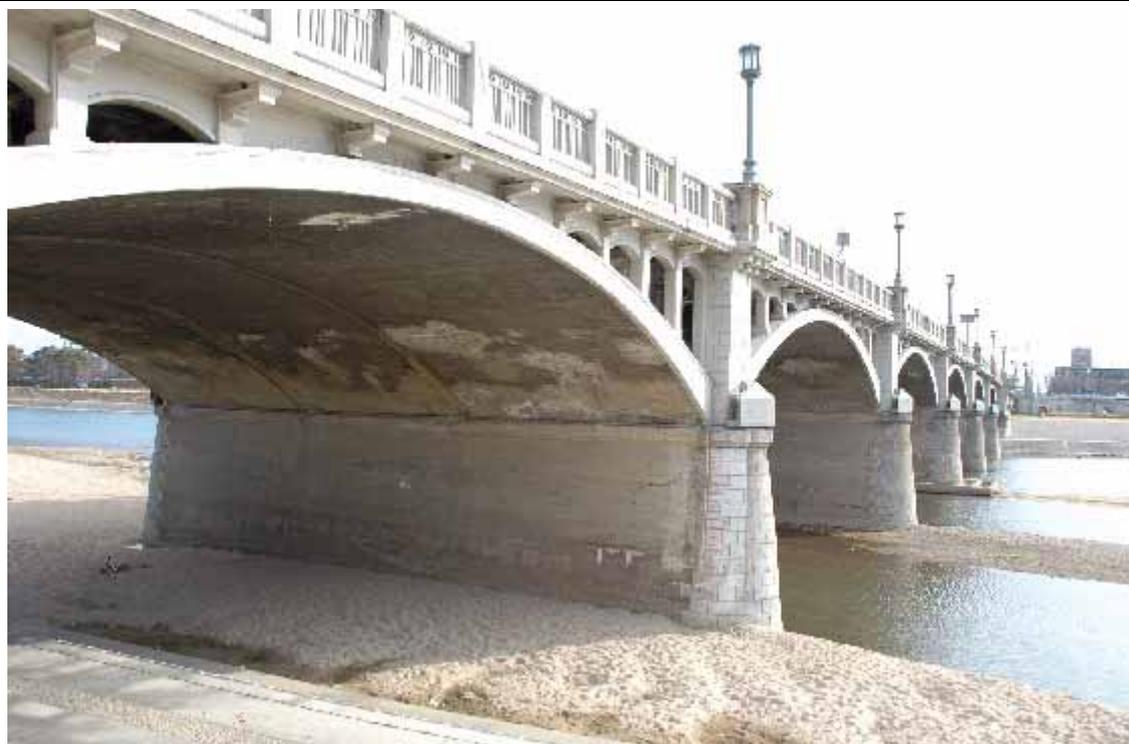
所在地：和歌山県／
伊都郡かつらぎ町
～那賀郡那賀町

竣工年：大正 8 年

受賞理由：紀伊平野の田畑を潤す小田井用水の主要施設で、現在も当時のまま使用されている煉瓦（三和土混合）アーチ造りの水路橋である。

武庫大橋

（むこおおはし）



武庫大橋

所在地：兵庫県／

尼崎市～西宮市

竣工年：昭和 2 年

受賞理由：当時最大級（6 連）の RC 開腹アーチ橋で、開腹部はアーケード状、また装飾的なバルコニーを有する道路橋である。

安治川トンネル

（あじがわとんねる）



安治川トンネル

所在地：大阪府／

大阪市此花区

～大阪市西区

竣工年：昭和 19 年

受賞理由：戦前唯一の道路用河底トンネルで、日本最初の沈埋トンネル工法によって建設された。現在も歩行者のみではあるが使用されている。

児島湾干拓施設群

（こじまわんかんたくしせつぐん）

- －丙川三連樋門（ひのえがわさんれんひもん）
- －大曲第一樋門（おおまがりだいいちひもん）
- －大曲第二樋門（おおまがりだいにひもん）
- －大曲第三樋門（おおまがりだいさんひもん）
- －奉還樋門（ほうかんひもん）
- －（旧）片崎樋門（（きゅう）かたさきひもん）
- －高崎干拓堤防（たかさきかんたくていぼう）



児島湾干拓施設群

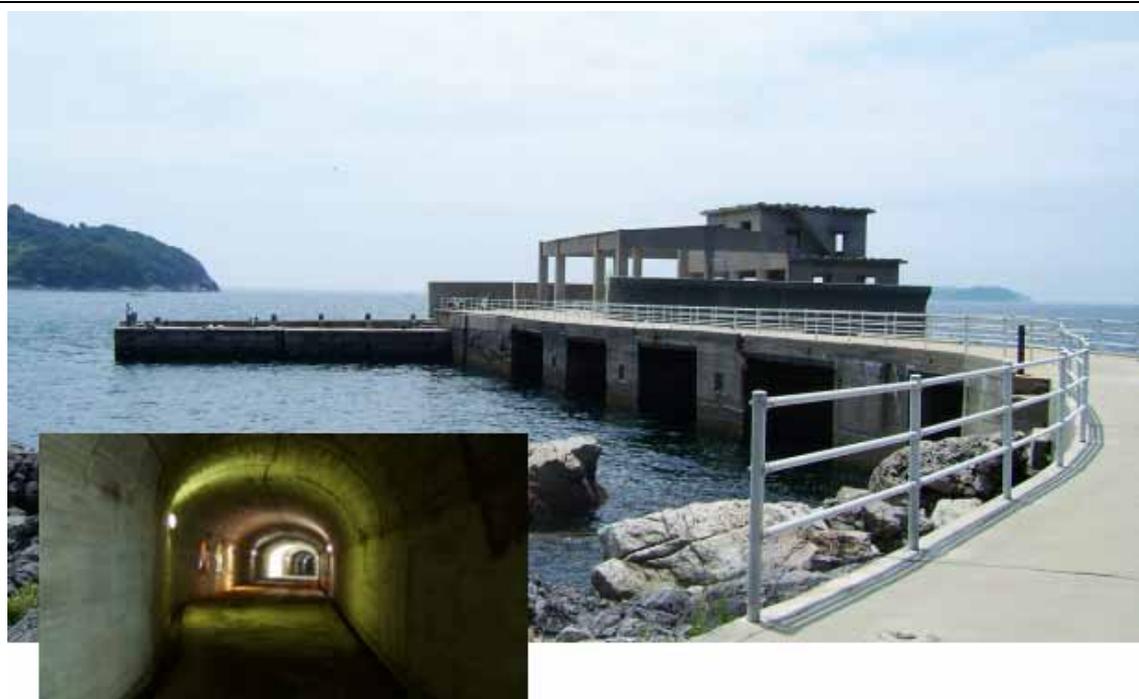
所在地・竣工年：岡山県／

- 丙川三連樋門（岡山市・明治 37 年）
- 大曲第一樋門（岡山市・明治 35 年頃）
- 大曲第二樋門（岡山市・明治 35 年頃）
- 大曲第三樋門（岡山市・明治 35 年頃）
- 奉還樋門（岡山市・明治 33 年頃）
- （旧）片崎樋門（岡山市・明治 33 年頃）
- 高崎干拓堤防（玉野市・明治 32 年・明治 33 年）

受賞理由：明治中期における全国でも最大級の干拓事業で、花崗岩と煉瓦を用いた様々な形態の樋門、干拓堤防が一群として現存している。

大津島（旧）回天発射訓練基地

（おおづしま（きゅう）かいてんはっしゃくんれんきち）



大津島（旧）回天発射訓練基地

所在地：山口県／
周南市

竣工年：昭和 19 年

受賞理由：全国で唯一残っている太平洋戦争末期につくられた人間魚雷「回天」の発射訓練基地で、戦争遺産として貴重である。

多度津港旧外港東防波堤

（たどつこうきゅうがいこうひがしぼうはてい）



多度津港旧外港東防波堤

所在地：香川県／

仲多度郡多度津町

竣工年：明治 44 年

受賞理由：多度津港は明治時代まで県内最大の港であり、拡張のために 建設された旧外港東防波堤には花崗岩の構造物が現在もよく残っている。

詫間海軍航空隊滑走台

（たくまかいぐんこうくうたいかっそうだい）



詫間海軍航空隊滑走台

所在地：香川県／
三豊市

竣工年：昭和 18 年

受賞理由：詫間海軍航空隊滑走台は、旧海軍水上機基地としての特徴をよく示す滑走台が良好な状態で現存する、全国的にも希有な事例である。

関門トンネル（在来線用）

（かんもんとんねる（ざいらいせんよう））



関門トンネル（在来線用）

所在地：福岡県北九州市

山口県下関市

竣工年：昭和 17 年

受賞理由：世界初の海底トンネルでありシールド工法で大成果を上げる。戦時中のためか全く無装飾という特徴を持つ。

梅檀橋

（せんだんばし）



梅檀橋

所在地：佐賀県／
佐賀市

竣工年：大正 13 年

受賞理由：荒削りの石柱 20 本に支えられた最大級の石桁橋。市内を潤している多布施川に架かり、近くの神野公園の風景にも溶け込んでいる。

姫井橋

（ひめいばし）



姫井橋

所在地：熊本県菊池市
（旧菊池郡旭志村）

竣工年：大正 14 年

受賞理由：わが国初の RC 下路アーチ（メラン式）、本形式の橋梁としては国内で唯一大正期に完成。